

## 「安全安心社会の為の Safety Service Engineering」(SSE 研究会)

### 第9回研究会・議事録

2010年11月26日、於：東京工業大学大岡山キャンパス内手島記念会議室

出席者：約20名

幹事：加部隆史、NPO安全工学研究所

日本機械学会産業・化学機械と安全部門講演会2010にて、SSE関連として以下の行事が開催された為、これを第9回研究会として、以下その議事録とする。

### 基調講演：米国の法・規格に学ぶ機械安全のためのサービスのあり方

松本俊次、松本技術士事務所

各種産業機械設備に対する機械安全サービスは、機械設備の安全維持とリスク低減という顧客ニーズを満たす事が求められる。サービス供給者により実現されたサービス品質が、顧客のニーズに適合し期待されるサービス品質を上回れば、顧客満足に至る。米国の法とその背景の安全概念は、機械安全サービス業務に有益な示唆を与えてくれる。

1. サービス事業者の法的責任： 特定目的への適合性の黙示の保証が重要
2. 機械安全サービス品質： ISO9000は製造者の品質保証を求めているが、それを超えてサービス・プロセスにおけるサービス品質は、リスクを生じさせないエンジニアリングとマネジメントの実施が不可欠となる。
3. 機械安全サービスのありかた： サービス品質の事前評価、保証責任、コンプライアンス・プログラム、リスクベースド・アプローチ、機器健全性プログラムの策定と運用等が必要

#### OS1. Safety Service Engineering(SSE)

##### OS1-1 Safety Service Engineering(SSE)の提案と検証、加部隆史 (NPO安全工学研究所)

今年4月に発足したSSE研究会の内容：安全の俯瞰論としてのSSEの概念と方法論の説明並びにこれまでの事例研究の成果の発表

##### OS1-2 安全とライフサイクルの最適化—ユーザーの求める仕様書のあり方

岡村隆一 (NPO安全工学研究所)

顧客が求め満足する機械のあり方とそれを具現化する仕様書の意味と方法論

##### OS1-3 顧客満足に合致する安全関連信号の処理方法の提案

小林裕一・加部隆史 (NPO安工研)

SSEの具体的方法論として、自動車製造業での安全制御の仕様確定に至るまでのリスクアセスメントとリスク低減に基づく、顧客満足に合致する安全関連信号の処理方法の実例。

##### OS1-4 品質としての「安全」とは区別すべき安全の妥当性確認について

中村瑞穂、杉本旭、田中慎也 (明大)

完璧品質像・完璧信頼性像・完璧安全像等に基づく確定論の安全と3層の安全制御の提案。

以上